

《 第 30 回 6 年 生 大 会 (ア サ リ 杯) 》 要 項

1 趣旨

本大会を通して、6年生を中心とした各単位団体相互の親睦を深め、技術・体力及びマナーの向上を図るとともに、健全な心身の育成に寄与する。

- 2 主催 大分市スポーツ少年団・大分市ミニバスケット連盟
協賛 アサリスports

3 期日及び会場

期日 9月9日(土)・9月10日(日)
会場 9日(判田・豊府・大在西) 10日(下郡)

4 日程

9月9日(土) (判田・豊府・大在西)

開会式(判田小学校) 8:30~ 指導者ミーティング 8:15~
司会・進行(式典・厚生部)

- ① 始めの言葉 (式典・厚生部)
- ② 主催者挨拶 (筒井会長)
- ③ 来賓挨拶 (アサリスports)
- ④ 競技上の注意 (競技部)
- ⑤ 会場使用上の注意 (判田)
- ⑥ 選手宣誓 (七瀬)
- ⑦ 終わりの言葉 (式典・厚生部)

※開始式は行いません。

※指導者ミーティング 豊府・大在西会場 指導者ミーティング 08:30

試合開始 判田・豊府・大在西 会場 9:00~

9月10日(日) (下郡)

試合開始 9:00~
閉会式 13:40~(予定)

- 司会・進行(式典・厚生部)
- ① 始めの言葉 (式典・厚生部)
 - ② 成績発表 (競技部)
 - ③ 表彰 (筒井会長)
 - ④ ベストプレイヤー賞 (強化部)
 - ⑤ 講評 (筒井会長)
 - ⑥ 来賓あいさつ (アサリスports)
 - ⑦ 終わりの言葉 (式典・厚生部)

5 参加資格

- (1) スポーツ少年団本部に登録されたチームで、小学校6年生以下で編成されたチームであること。
- (2) スポーツ傷害保険に加入していること。

6 参加人員

チーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名と選手15名以内の計19名とする。(チームが6年生のみならば、15名を越えてもよい)選手が10名に満たないチームでも出場できるが、スコアにかかわらず20-0の負けとする。

7 参加料 1チームにつき3000円 ※第1日目に各会場で徴収します

8 競技方法

- 男子の部、女子の部にわかれてトーナメント戦形式。3位決定戦は行わない。
- 抽選方法については、フリー抽選とする。
- 希望する県南男女各2チームをフレンドシップ枠として参加してもらう。

※県南チーム 男子（福良ヶ丘・豊後大野） 女子（豊後大野・佐伯）

- 1日目・2日目ともにコミッショナーを配置します。

9 競技規則

- (1)ベンチは、組み合わせ表の若い番号のチームがオフィシャル席に向かって右側ユニフォームは、原則として淡色を使用する。
- (2)ベンチには、選手15名以下、チーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名とする。（参加人員の項参照）
- (3)試合開始時間は、定刻開始を基本とする。試合時間は、1日目は、5分ー（1分）ー5分ー（5分のハーフタイム）ー5分ー（1分）ー5分とする。2日目は、6分ゲームとする。（試合間は最低8分間とる。）
- (4)メンバー表は、前試合終了後直ちにオフィシャル席に提出する。
- (5)第1クォーターに出場するメンバーは、審判が1分前を合図したら直ちに、また、第2、第3、第4クォーターに出場するメンバーは、前クォーター終了後直ちにオフィシャルに報告する。
- (6)延長時間は3分とし、第4クォーターの競技方法で行う。タイムアウトは1回ずつとれる。再延長は、オルタネーティング継続で開始。2点先取したチームの勝ちとする。
- (7)その他の規則については、現行の日本ミニバスケットボール競技規則にもとづいて行う。
- (8)ローカルルールとして、6年生大会という趣旨を踏まえ、6年生選手を3クォーターまでに必ず1クォーターは出場させることとする。また、6年生の選手については、メンバー表背番号に○をつけて提出すること。

10 表彰

- | | | |
|----|----|-------------------|
| 1位 | 賞状 | カップ |
| 2位 | 賞状 | トロフィー |
| 3位 | 賞状 | トロフィーを授与する。（2チーム） |

*ベストプレイヤー賞を男女各5名ずつに与える。選考は強化部が行う。

11 注意

- (1)“来たときよりも美しく”弁当のから、ごみは各団で持ち帰る。
- (2)体育館内での飲食は、厳禁。
- (3)体育館シューズと外履きの区別をする。
- (4)解散するまで子どもにジュースやお菓子を与えない。
- (5)試合中は、スポーツ少年団員らしく、マナーを守り、正々堂々とプレーをするように指導する。
- (6)ベンチや応援席では、審判及び相手チームに失礼のないように心がける。
（フリースローの時は静かにする 退場する選手への態度）
- (7)試合後は、全チームで片づけをする。
- (8)駐車券を各チーム5枚配布します。駐車券のない車はとめられません。
- (9)会場校の敷地内全面禁煙の徹底をする。

12 その他

- 審判、オフィシャルの割り当てを確認すること。不都合がある場合は、直接、審判部長、競技部長に連絡すること。
- 公共物の使い方をチームで十分指導しておく。

大会事務局

大分市ミニバスケットボール連盟事務局 後藤 秋文 HPアドレス office@oita-mbbl.jp
--